平成３１年度　茨木市立彩都西小学校　グランドデザイン

校訓
かしこく（知）
やさしく（徳）
たくましく（体）

めざす学校像
「信頼される学校　～子どもの笑顔が溢れる学校～」
・児童が学びたいと思う・保護者が通わせたいと思う・地域が支えたいと思う学校

学校教育目標　自信を持ち友だちとともに伸びる子の育成

共に生き、共に創る子　　自信と誇りを持つ子　　未来を拓く力を持つ子

校訓を具現化し、目指す学校像にせまり、学校教育目標を達成するため
グローイングアッププランのもと行う**『取り組みの重点』**

≪つながる力≫

【道徳教育・人権教育の充実】
思いやりにあふれ、自他の良さなどお互いの違いを認め合う児童を育む

「思いやり」と「相互理解」をキーワードに、道徳・人権教育を軸とした心の教育の充実を目指す
・児童理解と集団づくり
・違いを豊かさに

≪挑戦する力≫

【自主的・自治的活動の充実】
自ら考え判断し、より良い生活を作ろうとする意欲を持つ児童を育む

「児童による学校づくり」をキーワードに、学級活動や児童会活動を軸としたキャリア教育の充実を目指す
・特別活動の意義
・学校行事の意義と活用

≪学力と体力≫

【学力・体力の向上】
夢や目標に向かうための力を持ち、それらを活用することができる児童を育む

「楽しくわかる授業づくり」をキーワードに、効果のある授業のあり方を目指す
・どのように学ぶか
・モジュール学習
・カリキュラムマネジメント

【全教育活動を支える支援教育の充実】
全ての児童にやさしい「ユニバーサルデザイン」と個に応じた「合理的配慮」に関する研究・実践を行い、生活・学習の両面から児童の学校生活を支援する

実施するために何が必要か

【教職員集団づくりの視点から】
共通の目標に向かって日常的に学び続ける教職員集団を目指し、研修会・研究会・ＯＪＴを充実させる
ＰＤＣＡサイクルを活用し常に新しい方法を模索する前向きな教職員集団を目指す

【業務改善の視点から】
教職員が本年度の取り組みの重点に傾注できるよう教育活動全般に関わる環境整備を行う

【校種間連携の視点から】
児童の生活や学びの連続性を重視し、校種間連携の充実に努める

【家庭・地域連携の視点から】
保護者のみなさまや地域の皆様のお力添えをいただきながら、よりよい学校教育を目指す。

【安心・安全の視点から】
児童が安心して通える学校、そして安全な学校であることを目指し、教育環境を整える。